

報告第8号

有限会社「そよ風遊学協会」の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定に従い、有限会社「そよ風遊学協会」の経営状況を地方自治法施行令第173条の定める書類を添付し報告します。

平成30年6月7日提出

山都町長 梅 田 穰

平成29年度 事業報告

有限会社 そよ風遊学協会

平成 29 年度事業報告

熊本地震以降、復旧工事が進み、俵山道路、長陽大橋も開通したところではあるが、阿蘇や南阿蘇の完全回復には至っておらず、弊社もそのあおりを受け、昨年の実績からは売上で1,270万円、集客数で14,000人増加しているものの、震災前の平成27年度実績との比較では売上で1,230万円減、集客数では17,000人の減となった。また福岡や長崎の旅行会社への営業も積極的に行いバイキングを組み込んだツアー企画で協力を経ているところではあるが、震災の影響が根強い為、募集人員が集まらず催行できないことが多い状況である。

道路の復旧は進んできているものの、熊本県内からの集客は厳しいことから、宮崎県の老人会やシニアの女性グループを中心に営業を強化し集客してきた。

レストランについても、立ち寄りの集客が見込めないことから、町内や近隣町村の宴会、団体の日帰りなどを中心に営業を強化した。

経費面については、人件費の上昇（最低賃金アップ）や燃料関係や仕入れ品など物価の高騰のあおりを受けながらも、従業員の協力のもと、積極的に抑制や節減に努めた。また、施設の老朽化が進み施設建物（外装・内装）や機械設備（空調関係等）に不具合など目立つようになってきており、営業にも支障が出てきている。施設全体に古さが目立つようになり、顧客からの指摘も多く、これから先、利用客を増やすには、修理や改装などのリニューアルを進める必要がある。そうしなければ、利用者に十分なサービスの提供や客単価も上げることはできない。物価の高騰する中、いくら経費の節減や抑制などに努めても利益を確保するのは難しく、従業員のモチベーションを上げることはできない。現在の状況では、接客、サービス、料理等の向上等で努力しても、それには限界があり、常にリスクを感じながら業務に努めなければならない。

5期比較 要約損益計算書

(単位:千円)

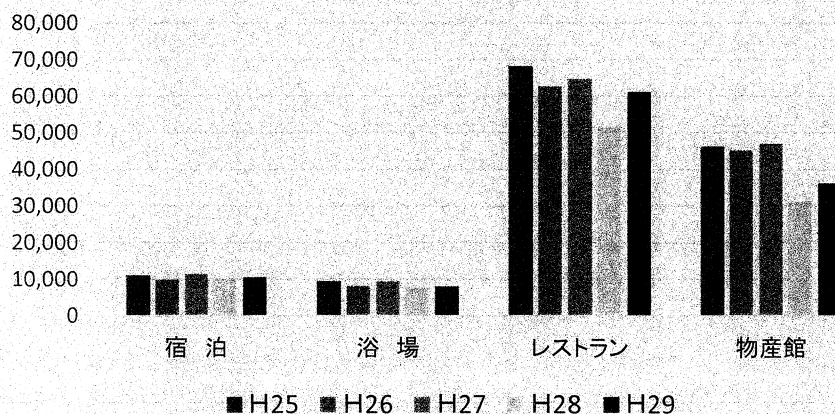
年度	H25	H26	H27	H28	H29
売上高	262,418	242,700	256,663	233,426	245,693
売上原価	101,240	90,233	95,688	91,836	89,048
売上総損益	161,178	152,467	160,975	141,590	156,645
販売管理費計	156,881	157,399	158,911	143,163	153,462
営業損益金額	4,297	-4,932	2,064	-1,573	3,183
営業外収益	1	2	42	25,034	18
営業外費用	634	1,173	827	898	1,663
経常損益金額	3,664	-6,103	1,279	22,563	1,538
固定資産除却損	0	0	0	1,597	76
法人税等	183	183	184	184	184
当期損益	3,481	-6,286	1,095	20,782	1,278

5期比較 来場客数

(単位:人)

年度	H25	H26	H27	H28	H29
宿泊	11,069	9,814	11,402	10,228	10,568
浴場	9,521	8,186	9,535	7,646	8,018
レストラン	68,212	62,721	64,700	51,556	61,172
物産館	46,318	45,170	46,981	31,228	36,214
製造・体験	322	705	445	549	374
合計	135,442	126,596	133,063	101,207	116,346

5期比較 客数



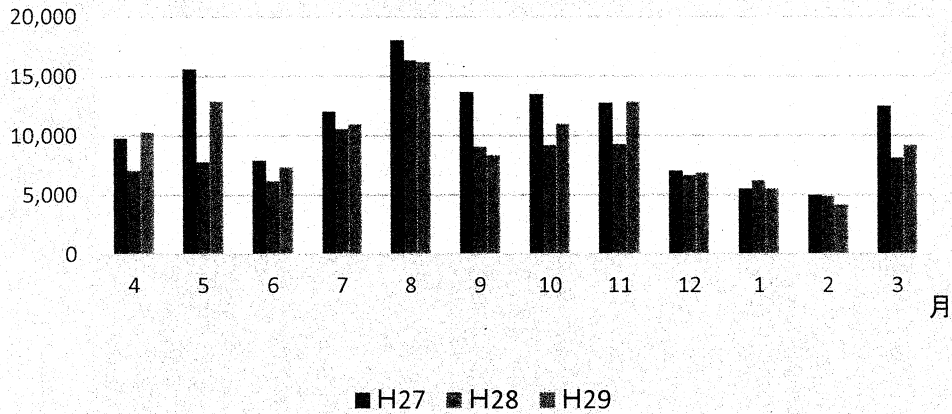
総客数・総売上 3期比較

【客数】

(単位:人)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
H27	9,796	15,616	7,913	12,021	18,035	13,676	13,476	12,767	7,041	5,531	5,002	12,489	133,363
H28	7,053	7,778	6,154	10,549	16,348	9,043	9,176	9,266	6,633	6,216	4,873	8,118	101,207
H29	10,311	12,886	7,348	10,960	16,189	8,349	10,972	12,852	6,862	5,552	4,189	9,164	115,634

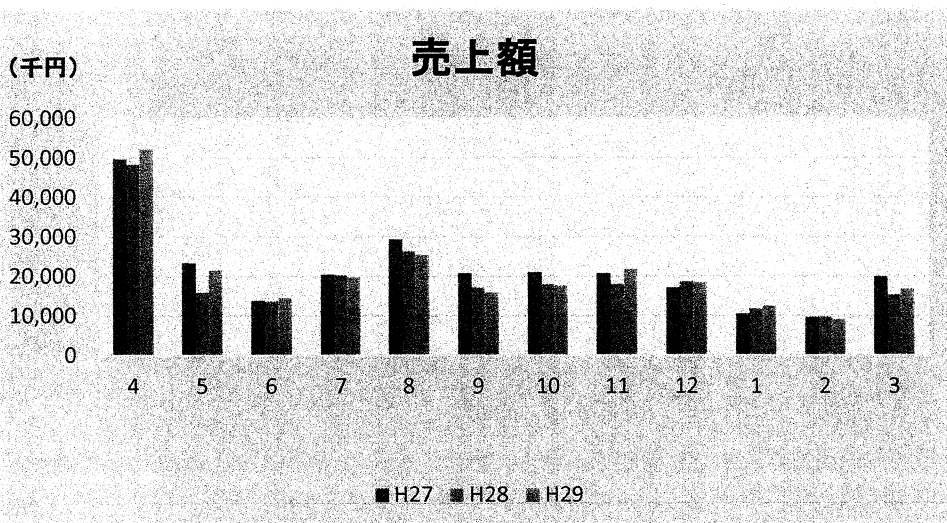
利用者 比較表



【売上】

(単位:千円)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
H27	49,667	23,432	13,896	20,503	29,368	20,799	21,037	20,798	17,092	10,543	9,607	19,920	256,662
H28	48,407	15,883	13,681	20,325	26,374	17,135	17,941	18,009	18,677	11,857	9,810	15,364	233,463
H29	52,184	21,541	14,489	19,767	25,454	15,945	17,662	21,815	18,437	12,516	9,085	16,798	245,693



決算報告書

第22期

自 平成 29年 4月 1日
至 平成 30年 3月 31日

有限会社 そよ風遊学協会
上益城郡山都町今297番地

損益計算書

有限会社 そよ風遊学協会

自 平成 29年 4月 1日
至 平成 30年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
【 純 売 上 高 】	
フ ロ ン ト 売 上	44,964,564
レ ス ト ラ ン 売 上	103,781,264
販 売 売 上	57,027,567
体 験 売 上	5,459,615
管 理 運 営 委 託 金	34,092,593
雑 入	367,713
	245,693,316
【 売 上 原 価 】	
フ ロ ン ト 原 価	3,824,429
レ ス ト ラ ン 原 価	41,031,323
販 売 原 価	41,498,275
体 験 原 価	2,694,441
* * 合 計 * *	89,048,468
売 上 総 利 益 金 額	156,644,848
【販売費及び一般管理費】	
営 業 利 益 金 額	153,461,900
【 営 業 外 収 益 】	
受 取 利 息	2,697
雑 収 入	15,113
	17,810
【 営 業 外 費 用 】	
支 払 利 息	137,045
貸 倒 損 失	1,525,552
経 常 利 益 金 額	1,538,161
【 特 別 損 失 】	
前 期 損 益 修 正 損	30,000
固 定 資 産 除 却 損	46,303
	76,303
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額	1,461,858
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	183,612
当 期 純 利 益 金 額	1,278,246

販売費及び一般管理費

有限会社 そよ風遊学協会

自 平成 29年 4月 1日
至 平成 30年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
役員報酬	2,160,000
給料手当	37,641,201
雑給	47,034,256
法定福利費	8,317,284
福利厚生費	1,578,015
外注費	2,119,204
荷造運賃発送費	83,979
広告宣伝費	2,096,114
接待交際費	878,489
会議費	107,820
旅費交通費	894,817
通信費	1,130,958
研修費	138,954
消耗品費	3,440,548
事務用品費	327,911
修繕費	908,481
水道光熱費	21,608,243
新聞図書費	146,336
諸会費	361,027
支払手数料	1,861,606
リネット費	894,023
イベント費	521,896
車両費	4,222,318
保険料	1,357,870
支払報酬	1,275,288
減価償却費	5,091,042
賃借料	2,784,575
保守点検料	3,009,679
租税公課	706,678
雑費	763,288
合 計	153,461,900

株主資本等変動計算書

有限会社 そよ風遊学協会

自 平成 29年 4月 1日
至 平成 30年 3月 31日

単位：円

	株主資本				純資産合計
	資本金	利益剰余金		株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計		
		繰越利益剰余金			
当期首残高	100,000,000	△126,547,111	△126,547,111	△26,547,111	△26,547,111
当期変動額					
当期純利益(損失)	0	1,278,246	1,278,246	1,278,246	1,278,246
当期変動額合計	0	1,278,246	1,278,246	1,278,246	1,278,246
当期末残高	100,000,000	△125,268,865	△125,268,865	△25,268,865	△25,268,865

監査報告書

平成30年5月24日

有限会社 そよ風遊学協会

代表取締役 宮原良一 殿

第22期事業年度（平成29年4月1日から平成30年3月31日）の事業報告、貸借対照表、損益計算書、株主資本等計算書及び附属明細書を監査した結果、適法に処理、記載されていると認めます。

尚、監査時において、「中小企業の会計に関する基本要領」に基づき、下記の処理を行った後、監査を終了しております。

記

過年度分の売掛金にて、その回収が不能と予見される2件総額1,525,554円については、備忘価額を設定し、貸倒処理を行いました。

以 上

監査役

中原 秀人



監査役補助

小山 隆夫

平成30年度
事業計画

有限会社 そよ風遊学協会

平成 30 年 運営方針

当社のメイン収益は料理を中心として宿泊、宴会、昼食によって成り立ち、レストランの役割は、これまで以上に重要になる。先の熊本地震以降道路の復旧は進んでいるものの、完全回復には至っておらず、一般利用者は見込めないことから、特に県内、宮崎、大分などの老人会やシニア層の団体を中心に営業を強化し、併せてスポーツ合宿、企業研修、大学生、各イベント招致し、宿泊客や日帰り客の増加を目指す。

①人について

- ・資格を持つ優秀な人材の確保
- ・研修の強化（スキルアップ講座、接客マナー講座など）
- ・労働意欲増を図る為のベースアップ

②新商品の開発

- ・ブルーベリー関連商品の開発（ジャム、ソース）
- ・土産物商品（箱菓子、惣菜など）

③広告宣伝

- ・老人会や各団体誘致（紙媒体の活用）
- ・合宿誘致
- ・ネット広告（じゃらん、楽天トラベルなど）
- ・自社ホームページリニューアル、新規パンフレット作製
- ・旅行会社への営業
- ・近隣観光施設と連携を強化し観光コースの構築。

④イベント

- ・年 6 回開催（収穫祭やスポーツ関連など）
- ・出店（熊本、宮崎、福岡など）

⑤グラウンド整備

- ・芝管理を徹底して、グラウンド活用を促進する。

<p>宿泊</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・合宿誘致 各スポーツや勉強合宿（小学校、中学校、高校、大学など）、企業研修での活用 ・シニア グランドゴルフを中心に各カルチャサークルへの営業を強化し、平日の稼働をあげる。 ・ファミリーやグループ層 近隣の観光施設との連携を強化し四季を通じてのプランを充実させ、それぞれの年代層の集客を図る。 ・ビジネス関係 仕事で利用される方も多いため、連泊プランを充実させ、平日の稼働をあげる。楽天トラベルの活用
<p>レストラン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・山菜バイキング 季節ごとのメニューの充実。 ・宿泊 四季ならではの懐石料理を充実させる。 ・宴会 冠婚葬祭、その他の団体へ営業強化（町内、及び近隣） ・ディナーバイキング
<p>物産館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の新商品開発 ブルーベリージャム、乾物関係 ・販売活動強化 各イベントの出店、都市部への販売できる商品づくり ・販売スタッフ、生産者合同研修会。 販売スタッフと生産者との連携強化
<p>体験</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動強化 ・農園の活用（農薬不使用野菜） 計画的生産の実施、出荷、自家消費 ・グリーン農業への取り組み ・地域のガイド

年間行事計画

4月	イオン延岡火曜市出店 さくらまつり 歓送迎会プラン ファミリープラン
5月	イオン延岡火曜市出店 そよ風パーク杯春季GG大会 節句プラン 一ツ葉高校春のスクーリング
6月	イオン延岡火曜市出店 油絵個展 (森氏) 施設点検・特殊清掃
7月	イオン延岡火曜市出店 西日本オールドサッカー大会 第2回「緑川行燈」俳句・写真コンテスト入賞作品展示会
8月	イオン延岡火曜市出店 ブルーベリーフェア 夏の同窓会プラン 中学校12校リレーサッカー合宿
9月	イオン延岡火曜市出店 そよ風パーク杯秋季GG大会
10月	イオン延岡火曜市出店 秋の大収穫祭 そよ風パーク杯ゴルフ大会
11月	イオン延岡火曜市出店 紅葉まつり 第2回奥の菊道GG大会 七五三プラン
12月	イオン延岡火曜市出店 おせち お歳暮 忘年会 クリスマスプラン、スキープラン 一ツ葉高校スクーリング
1月	イオン延岡火曜市出店 新年会 新春まつり スキープラン 九州山地神楽祭り 山彩バイキング感謝祭
2月	イオン延岡火曜市出店 バレンタインプラン スキープラン 山彩バイキング感謝祭
3月	イオン延岡火曜市出店そよ風市場 ホワイトデープラン、 歓送迎会プラン 節句プラン